

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2022年9月21日

号機

1

件名

港湾内への油の流出の可能性について（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2022年9月12日、1号機屋外に設置している空調設備（非管理区域）において、微量の油漏れがあり、設備の停止および油漏れ箇所の養生等を実施しておりました。

（不適合情報として9月20日当社ホームページへ掲載済）

9月20日、9時34分頃、当該設備の状況確認をした当社社員が、空調設備の養生箇所から油膜が広がっていることを確認しました。油膜については、吸着マットによる回収を実施していますが、油膜は排水路に通じていたことから、極僅かに（数十cc程度）港湾内に到達した可能性もあり、10時45分に長岡地域振興局に報告しました。

【対応状況】

① 今後、本事案の原因調査を実施し、再発防止対策を講じてまいります。

（2022年9月21日にお知らせ済み）

【原因】

原因調査の結果、空調設備（空冷チラー）の熱交換用銅管の外表面が腐食し、微細な穴（ピンホール）が発生、漏洩に至ったものと判明しました。

【対策】

当該設備は、内包する潤滑油および冷媒を全て回収し、休止設備（設備停止）としました。

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2023年1月17日

号機

-

件名

免震重要棟2階会議室のパソコンからの火災について（区分：I）

【事象の発生】

2023年1月17日午前3時41分免震重要棟火報盤に火災警報が発生し、現場を確認したところ、免震重要棟2階会議室4にて、パソコンから火が出ていることを確認したため、3時43分当社社員により消火器による初期消火を実施し、3時46分119番通報を実施しました。公設消防による現場確認の結果、4時13分に「鎮火」を確認しました。
なお、本件による外部への放射能の影響および、けが人の発生はありません。

【対応状況】

公設消防による現場検証の結果、ノートパソコンのバッテリー部分から出火したものと推定され、現在、公設消防にて詳細調査を実施しているところです。詳細調査の結果が判明次第、別途、お知らせいたします。

②

【参考】プレス公表 継続対応件名リスト

号機	6	件名	非常用ディーゼル発電機（A）からの油漏れについて（区分：Ⅲ）	発生日	2022年3月18日
号機	5	件名	原子炉建屋1階ケーブルトレイ貫通部からの空気の流れの確認について（区分：Ⅲ）	発生日	2022年8月17日
号機	3・4	件名	サービス建屋地下1階ダクト穴からの空気の流れの確認について（区分：Ⅲ）	発生日	2022年9月14日

不適合情報

2023年1月11日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	154kV変電所継電器室のパッケージエアコン(PAC-1)が、異常を示す警報を発生して停止していることを確認した。エアコンの電源を停止。当該エアコンを点検・修理。	2022/12/31	
2	1号機	海水熱交換器建屋地下2階(非管理区域)のB系トレンチ耐震ジョイントシール部付近の壁面(2箇所)に、雨水の浸入および蛍光灯・排水槽制御盤が被水していることを確認した。養生シートにて雨水を排水溝に導水および蛍光灯・制御盤の養生を実施。当該箇所を点検・修理。	2023/01/04	
3	2号機	中央制御室において、取水口除塵装置ゴミ回収ピット監視のため監視用テレビモニタ装置(No. 31)の照明灯を操作しても点灯しないことを確認した。現場を確認したところ、照明灯カバー内に水が浸入していることを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、照明灯不点灯にともなう映像監視に問題なし。	2022/12/30	
4	3号機	サービス建屋屋上梁に、化粧パネルの剥がれを確認した。当該箇所を点検・修理。	2022/12/29	
5	4号機	OF・CV(電力ケーブル)洞道送風機(A)停止後に、逆流防止ダンパーが全閉にならないことを確認した。調査の結果、ダンパー駆動部の固着と推定。当該駆動部を点検・修理。	2023/01/02	

不適合情報

2023年1月13日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 14件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	環境改善用冷水ポンプ(B)の吐出圧力計指示値がA系指示値より低いことを確認した。調査の結果、指示計の固着と推定。当該指示計を点検・修理。	2023/01/07	
2	1号機	換気空調系主冷水ポンプ(A)メカシール部に、水が霧状に飛散していることを確認した。ポンプ(A)を停止。当該シール部を点検・修理。なお、他の冷水ポンプに問題はなく、空調機能に影響なし。	2023/01/08	
3	1号機	換気空調系主冷水ポンプ(D)メカシール部に、水が霧状に飛散していることを確認した。ポンプ(D)を停止。当該シール部を点検・修理。なお、他の冷水ポンプに問題はなく、空調機能に影響なし。	2023/01/06	
4	3号機	原子炉区域高電導度廃液系排水槽(A)(B)に、油膜状の浮遊物を確認した。水質分析の結果、油成分を検出したため、排水槽ポンプの使用を禁止および排水規制を実施。当該油を吸着回収。	2023/01/06	
5	3号機	サービス建屋非管理区域の南東階段室(地下1階～地下2階、1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換済み。	2023/01/08	
6	3号機	サービス建屋非管理区域の南東階段室(1階～地下1階、1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換済み。	2023/01/09	
7	5号機	南新潟幹線遮蔽用避雷鉄塔の航空障害灯(最上段:東北東)に不点を確認した。当該障害灯を交換。なお、不点情報を国土交通省東京航空局東京航空事務所へ連絡済み。	2023/01/05	
8	5号機	タービン建屋補機冷却系熱交換器(B)の渦流探傷検査において、減肉率の判定基準を超える伝熱管(20本)を確認した。当該伝熱管を閉止。なお、閉止伝熱管の管理値(280本)以下であり、除熱性能に影響なし。	2022/12/27	
9	5号機	原子炉建屋高電導度廃液系排水槽(C)に、油膜状の浮遊物を確認した。水質分析の結果、油成分を検出したため、排水槽ポンプの使用を禁止および排水規制を実施。当該油を吸着回収。	2023/01/05	
10	6号機	消火設備耐震強化工事において、非常用ディーゼル発電機(C)室内の二酸化炭素噴出ヘッドを取り外したところ、配管内に板材(φ:6cm×w:3cm×t:2mm)があることを確認した。当該消火設備の使用を禁止し、消火器を配備。当該配管内部を調査および板材を撤去。	2023/01/06	
11	7号機	タービン建屋海水漏えい検出ピット(北側)水位計計装用圧縮空気供給配管継手部に、漏えいを確認した。当該継手部を点検・修理。	2022/12/26	
12	その他	放送装置点検において、正門ゲート警備員控室および5号機サービス建屋執務室のスピーカーが、音声を拡声していないことを確認した。当該放送設備を点検・修理。	2022/12/07	
13	その他	大湊側高台ヤードにおいて、車両点検のため大容量送水車のエンジンを始動しようとしたところ、始動できないことを確認した。調査の結果、ギア操作用空気タンクの圧力が低下していたことが原因と判明。空気タンクを充填。なお、大容量送水車は保安規定の要求台数を確保しており、問題なし。	2023/01/10	
14	その他	水処理建屋山側シャッター天井部および海側水密扉手前天井部に、雨水の浸入を確認した。養生シートで設備への被水防止対策を実施。当該箇所を点検・修理。	2023/01/10	

不適合情報

2023年1月16日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	主変圧器碍子洗浄変圧器防災バルブピット内ヒータの交換における絶縁抵抗測定において、交換対象外のヒータ(3)回路に絶縁不良を確認した。当該回路を端子台から切り離し。当該ヒータを交換。なお、他のヒータに異常はなく、変圧器への影響なし。	2023/01/11	
2	5号機	大湊側焼却設備情報処理装置(1)に異常を示す警報が発生し、再起動を繰り返していることを確認した。情報処理装置を手動停止。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/01/10	
3	その他	放射性廃棄物処理設備中央制御室において、計算機プリンタ装置(1)に異常を示すメッセージが印字されていることを確認した。調査の結果、プリンタ定着器に歪みおよびベルトが外れていることを確認した。当該プリンタを修理。なお、プリンタ装置(2)は正常で、記録に問題なし。	2023/01/08	
4	その他	水処理設備の排水処理装置運転時、No. 1およびNo. 2排水用原水ポンプ流量計の指示値が、実流量より大きいことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/01/10	
5	その他	可搬型代替注水ポンプ車(33号車)の車体周辺に油膜を確認した。中和剤散布および吸着マットで油膜を回収。受けパン設置済み。調査の結果、車体油圧装置に微量な油漏れを確認した。当該油圧装置を点検・修理。なお、油の構外(港湾)への流出がないことを確認済み。	2023/01/11	

不適合情報

2023年1月18日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	タービン補機冷却海水系ポンプ(C)吐出圧力指示値が、通常より低いことを確認した。調査のためポンプ(A)に切替えたところ、通常の指示値となったことからポンプ(C)の性能低下と推定。その後ポンプ(A)についても吐出圧力指示値の低下が確認されたことから、ポンプ(B)に切替え。当該事象の原因を調査。	2022/12/25	
2	7号機	中央制御室において、スクリーン制御盤異常の警報が発生したため現場を確認したところ、取水口除塵装置スクリーン洗浄ポンプモーター電気ヒーターの電源盤で漏電遮断器が動作していることを確認した。調査の結果、洗浄ポンプ(B)電源回路の絶縁不良と推定。当該回路の不良箇所を特定し、電源ケーブルを交換。	2023/01/15	
3	その他	2022年度個別防災訓練の実績管理表作成における実績確認時、9月分実績個別訓練報告書の未作成および第2四半期実績入力データに誤りがあることを確認した。9月分報告書を作成。なお、第2四半期入力データは遡ってデータの修正ができないため、処置方法について関係箇所と協議。	2023/01/10	
4	その他	屋外用ダストモニタ(No. 3)の液晶部が消失し操作できないこと、およびダストサンプリングのろ紙送りが動作していないことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。なお、修理期間中は代替機器によりダストサンプリングを実施。	2023/01/16	

不適合情報

2023年1月20日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GIグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	その他	2023年1月17日3時41分に、免震重要棟火報盤に警報が発生したことを確認した。現場を確認したところ2階会議室(4)のパソコンから出火していたことから、当社社員により初期消火を行うとともに公設消防へ通報。公設消防による現場確認の結果、4時13分に鎮火を確認。ノートパソコンのバッテリー部分から出火したものと推定され、公設消防により詳細調査を実施。 【2023年1月17日公表済み】 https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2022/2023011701p.pdf https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2022/2023011702p.pdf https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2022/2023011703p.pdf https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2022/2023011704p.pdf	2023/01/17	—

2. GIIグレード 0件

3. GIIIグレード 11件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	原子炉建屋排水口調査において、地下5階(管理区域)南西側残留熱除去系ポンプ(B)室の排水口番号の表記に、誤記を確認した。排水口番号を修正。	2023/01/14	
2	3号機	サービス建屋加湿器(B)試運転前の点検時、上部出口ホースに破損を確認した。安全処置を実施し、給水元弁を全閉。当該ホースを交換。	2023/01/13	
3	3号機	サービス建屋加湿器(A)試運転時、内部給水タンクの留具が折損しタンクが脱落したことを確認した。安全処置を実施し、給水元弁を全閉。当該タンクの留具を交換。	2023/01/13	
4	4号機	非常用ディーゼル発電機(B)排気管伸縮継手サポートの点検において、伸縮継手サポート(2箇所)に位置ずれを確認した。当該サポートの位置を修正。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/01/16	
5	5号機	原子炉建屋非放射性ストームドレン移送系排水槽ポンプ(C)吐出弁点検における、排水リサイクル配管での水抜き作業時、排水量が少ないことを確認した。吐出弁点検後の確認においてもリサイクル配管からの排水量に変化はなく、配管の詰まりと推定。当該配管を清掃。	2023/01/11	
6	5号機	高圧炉心スプレー系非常用ディーゼル発電機潤滑油プライミングポンプ運転時、潤滑油加熱器が起動・停止を繰り返していることを確認した。調査の結果、潤滑油プライミングポンプ吸込温度計の動作不良と推定。当該温度計を交換。なお、吸込温度計のマイクロスイッチの手動操作により潤滑油加熱器の制御が可能のため、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/01/14	
7	5号機	タービン建屋補機冷却系熱交換器(B)点検において、伝熱管(1本)に漏えいを確認した。当該伝熱管を閉止。なお、閉止した伝熱管本数は管理値(280本)未満であり、熱交換機能に影響なし。	2023/01/16	
8	5号機	放射性廃棄物処理設備洗濯廃液系活性炭開袋投入機に、袋固定ピンの折損を確認した。投入機の操作を禁止。当該ピンを回収し修理。	2023/01/13	
9	6号機	原子炉建屋2階(管理区域)原子炉格納容器ドライウェル内で作業していた協力企業作業員が、潤滑剤を取りに資材仮置場へ移動していたところ、仮設足場にヘルメットをぶつけた拍子にヘルメットがずれ、足場固定金具が額に当たり負傷した。管理区域から退却して看護師による診察を受け、応急処置を実施。当該事象の原因を調査し、再発防止対策を周知。	2023/01/11	
10	6号機	原子炉格納容器ドライウェル内保温材取替工事中において、協力企業作業員が作業照明(ハンディーライト)に接触し、原子炉格納容器圧力抑制室に通じるベント管内(水中)に作業照明を落下させたことを確認した。ベント管内(水中)を捜索し、作業照明を発見。また、捜索の際に板状の金属片(60mm×30mm×t0.5mm)も発見。作業照明および板状の金属片を回収済み。当該事象の原因を調査。	2023/01/17	
11	その他	水処理設備の排水処理装置運転時、水素イオン濃度調整槽がオーバーフローし、凝集槽の水位が上昇していることを確認した。調査の結果、水素イオン濃度調整槽～凝集沈殿槽入口配管の詰まりと推定。当該配管を清掃。	2023/01/16	

不適合情報

2023年1月23日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	電解鉄イオン注入系ポンプ(A)点検において、ポンプとモーターの中心軸のずれが許容値を逸脱し、許容値内に調整できないことを確認した。調査の結果、ポンプベースおよび基礎部の歪み・傾きによるものと判明。当該ポンプベース部を修理。	2023/01/13	
2	1号機	原子炉補機冷却中間ループ系熱交換器の運転切替(C→A)後の水抜きにおいて、熱交換器(C)海水入口弁にシートバスを確認した。当該入口弁を点検・修理。	2023/01/17	
3	1号機	原子炉補機冷却中間ループ系熱交換器(A)貝殻除去装置ブロー弁を全開したところ、異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、弁体に貝殻などの異物の噛み込みと推定。当該弁を点検・修理。	2023/01/17	
4	4号機	海水熱交換器建屋地下1階(非管理区域)原子炉補機冷却系ポンプ(D)南側壁面に、地下水の染み出しおよび床面に水溜まりを確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。なお、機器への被水なし。	2023/01/18	
5	4号機	復水系原子炉給水ポンプシール水第3給水加熱器(A)入口弁の作動空気を隔離するため供給用小弁を全閉したところ、弁棒付け根部からごく微量な空気漏れを確認した。当該小弁を点検・修理。	2023/01/19	
6	5号機	大湊側雑固体廃棄物焼却設備トラックエリアの防護扉内側ハンドルレバーが完全に閉にならないことを確認した。調査の結果、扉下部のスチール製ガイドが腐食により固着していたことを確認。ガイドの調整・注油を行い応急処置済み。当該ガイド部を点検・修理。	2023/01/17	
7	その他	資材倉庫点検時、屋内に雨水の浸入を確認した。当該箇所を点検・修理。なお、保管物品に被水なし。	2023/01/06	
8	その他	荒浜側雑固体廃棄物焼却設備地下1階(管理区域)灰取出室北側壁面に、ひび割れ部から地下水の浸入および床面に水溜まり(約750cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2023/01/15	

不適合情報

2023年1月24日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	水素イオン濃度計ラック内弁点検における漏えい試験にともなう水張り時、高電導度廃液系中和装置薬液ドレン配管に詰まりを確認した。当該配管を清掃。	2023/01/17	
2	7号機	コントロール建屋屋上原子炉内蔵型再循環ポンプ入力用変圧器のケーブルトレイ・サポートに、腐食を確認した。当該トレイ・サポートを修理。	2022/05/26	
3	その他	荒浜側雑固体焼却設備地下1階(管理区域)雑固体一時置場壁面中央部壁下のひび割れに、地下水の染み出しおよび床面に水溜まり(約100cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。なお、機器への被水なし。	2023/01/19	

不適合情報

2023年1月25日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	海水熱交換器建屋A系トレンチ連絡通路(非管理区域)に、水溜まり(約960cc)を確認した。拭き取り実施済み。調査の結果、コンクリート継目部の亀裂から、地下水が浸入しているものと推定。当該箇所を点検・修理。	2023/01/22	
2	5号機	高電導度廃液系中和装置洗浄後の排水口確認時、排水が停止していないことを確認した。調査の結果、水素イオン濃度計ラック内高電導度廃液系薬液洗浄入口弁のシートパスと判明。当該入口弁を点検・修理。	2023/01/18	
3	7号機	取水口除塵装置スクリーン洗浄ポンプ(A)運転時、停止中の洗浄ポンプ(B)が逆転していることを確認した。調査の結果、洗浄ポンプ(B)逆止弁の開固着と推定。当該逆止弁を交換。	2023/01/22	
4	その他	荒浜側雑固体廃棄物焼却設備建屋1階昇降式コンベヤの配線遮断器を、遮断操作できないことを確認した。調査の結果、遮断器内部の固着と推定。当該遮断器を修理し処置済み。	2023/01/19	

不適合情報

2023年1月26日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	コントロール建屋ストームドレン処理系排水槽ポンプの運転回数が増えていることを確認した。調査の結果、コントロール建屋～タービン建屋間B系トレンチ(管理区域)の耐震ジョイント付近からの地下水流入が原因と推定。流入水は床排水口にて処理。当該箇所を点検・修理。	2023/01/23	
2	3号機	低電導度廃液系運転中、ろ過器(B)の差圧が上昇したことにより機器を停止して逆洗を行ったところ、異常を示す警報が発生し自動停止したことを確認した。調査の結果、バブリング用空気入口弁開閉位置検出スイッチの開動作制限位置の調整不良と推定。当該位置検出スイッチを点検・修理。	2023/01/21	
3	4号機	非常用ディーゼル発電機(B)排気管点検時、伸縮継手フランジボルトの脱落および緩みを確認した。当該ボルトを増し締め済み。なお、排気の漏えいはなく、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/01/20	
4	6号機	取水口除塵装置監視用テレビモニタ装置の修理において、監視カメラ(2台)に映像不良およびレンズ洗浄装置の動作不良を確認した。当該監視カメラ及び洗浄装置を交換。	2023/01/17	
5	6号機	計装配管布設替え後の耐圧試験において、検出元弁の弁蓋およびボルト部から漏えいを確認した。検出元弁を点検・修理。	2023/01/20	

不適合情報

2023年1月27日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	非常用ディーゼル発電機(B)排気管点検時、伸縮継手寸法調整金具(4本のうち1本)に折損を確認した。当該調整金具を交換。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/01/20	
2	その他	水処理設備排水処理装置の運転時、加熱反応槽低温異常の警報が発生したことを確認した。調査の結果、加熱反応槽ヒーターユニットの動作不良と推定。当該ユニットを点検・修理。	2023/01/23	
3	その他	荒浜側雑固体廃棄物焼却設備の停止中に、パルス逆洗装置(電磁弁電源(A)(B))異常の警報が繰り返し発生することを確認した。調査の結果、制御装置の不具合による誤信号と推定。当該制御装置を点検・修理。	2023/01/23	

不適合情報

2023年1月30日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	取水トレンチ内雑用水系配管の水抜き時、取水口供給ヘッダドレン弁を開いても排水されないことを確認した。調査の結果、ドレン配管の詰まりと推定。当該ドレン弁および配管を点検・清掃。	2023/01/23	
2	3号機	250V蓄電池の定例点検時、No. 13、15セルの電解液比重が管理値を逸脱していることを確認した。なお、単電池電圧は管理値内のため機能に影響なし。	2023/01/24	
3	5号機	原子炉建屋管理区域の北西側エレベーター機械室階段(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/01/25	
4	7号機	原子炉給水ポンプ駆動用蒸気タービン主油タンク(A)の軸受油フィルタフランジ部に油漏れが発生し、受けパンに溜まっていることを確認した。当該フランジ部の増し締めおよびパッキン交換。	2023/01/24	
5	7号機	原子炉給水ポンプ駆動用蒸気タービン主油タンク(B)の軸受油フィルタフランジ部に油漏れが発生し、受けパンに溜まっていることを確認した。当該フランジ部の増し締めおよびパッキン交換。	2023/01/24	
6	7号機	中央制御室のCVケーブル(電力ケーブル)洞道温度監視装置が動作していないことを確認した。調査の結果、記憶装置の不具合と推定。当該記憶装置を交換。なお、下部中央制御室の監視装置でデータ確認可能なため、監視に影響なし。	2023/01/25	
7	その他	水処理建屋火災監視システム用HUBに、通信エラーを確認した。当該HUBを交換。なお、当該HUBに接続しているカメラの監視区域は、隣接区域のカメラで視認可能なため、監視に影響なし。	2023/01/24	
8	その他	協力企業構内事務所において、火災警報の発報を確認した。直ちに現場を確認し炎や煙がないことから誤報と判断。調査の結果、火災報知器ケーブルの断線と推定。当該ケーブルを復旧済み。 【2023年1月26日公表済み】 https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/press/pdf/2022/2023012601p.pdf https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/press/pdf/2022/2023012602p.pdf	2023/01/26	

不適合情報

2023年1月31日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	その他	事務本館電気室エアコン室外機の筐体に、腐食を確認した。養生テープで筐体パネルの脱落防止を実施。当該室外機を交換。	2023/01/20	
2	その他	使用済燃料輸送容器保管建屋への資材搬入時、搬入口扉を開操作したところ過負荷ランプが点灯し、開放できないことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2023/01/24	

不適合情報

2023年2月1日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	復水器連続洗浄装置ボール捕集器ピットの排水ポンプ吐出配管フランジ部に水の漏えいを確認した。調査の結果、凍結による吐出配管の詰まりによるものと推定。排水ポンプを停止。当該配管フランジ部のガスケットを交換し処置済み。	2023/01/26	
2	1号機	循環水吐出弁ピットの排水ポンプ吐出配管逆止弁に亀裂の発生および水の漏えいを確認した。調査の結果、凍結により発生したものと推定。当該逆止弁を交換。	2023/01/27	
3	3号機	原子炉建屋付属棟非管理区域の南西階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/01/28	
4	5号機	タービン建屋管理区域の北東階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/01/29	
5	5号機	原子炉建屋管理区域の南西側階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/01/30	
6	7号機	復水器過装置逆洗にともなう動作確認において、逆洗水移送ポンプ(B)の軸に固着を確認した。移送ポンプ(B)を停止。当該事象の原因を調査し修理。なお、ポンプ(A)に異常はなく、逆洗水移送に影響なし。	2023/01/27	

不適合情報

2023年2月2日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	2号機	原子炉建屋付属棟2階(非管理区域)の換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(B)に冷媒吸込圧力低の警報が発生し、自動停止したことを確認した。冷凍機の運転を(B)から(D)に切替え、安全処置を実施。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、他の冷凍機は運転可能なため、空調機能に影響なし。	2023/01/30	G II

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	海水熱交換器建屋1階(非管理区域)南西側上部壁に、融雪水と思われる水の浸入を確認した。当該箇所を修理。	2023/01/28	
2	2号機	取水口除塵装置スクリーン洗浄ポンプの運転切替(B、C→A、C)を行ったところ、停止したポンプ(B)が逆転していることを確認した。調査の結果、ポンプ(B)吐出逆止弁の動作不良と推定。当該逆止弁を交換。	2023/01/30	
3	4号機	タービン建屋2階(管理区域)排気処理装置エリアの天井に、雨水の浸入および床面に水溜まり(約480cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。当該箇所を点検・修理。	2023/01/26	
4	5号機	原子炉冷却材浄化系沈降分離槽(B)液位の瞬時下降事象により、警報の発生・停止が繰り返していることを確認した。調査の結果、設備操作卓での記録に液位下降を確認できるものの、現場の確認では液位に変動がないことから、液位計の動作不良と推定。当該液位計を点検・修理。	2023/01/25	
5	5号機	原子炉建屋付属棟2階(管理区域)高電導度廃液系濃縮装置加熱器(B)蒸気入口バイパス配管圧力調節弁前弁の弁棒付け根部に、蒸気の漏えいおよび床面に凝縮水の水溜まり(約180cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該調節弁前弁を点検・修理。	2023/01/27	

不適合情報

2023年2月3日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	タービン建屋地下3階(管理区域)高圧制御油圧ユニット室の二酸化炭素消火設備放出試験において、避難警報用サイレンが鳴動しなかったことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/01/31	
2	6号機	計装用圧縮空気系除湿装置(B)加熱再生空気入口逆止弁の弁蓋フランジ部に、微少な空気漏れを確認した。圧縮機の運転を(B)→(A)に切替え。当該逆止弁を点検・修理。	2023/01/29	

不適合情報

2023年2月6日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	500kV開閉所の碍子洗浄において、新新潟幹線(1L)ガス絶縁開閉装置ブッシング(白相)洗浄水噴霧ノズルに、噴出不良を確認した。当該噴霧ノズルを交換。	2023/02/01	
2	5号機	原子炉建屋所内蒸気系供給配管の蒸気凝縮水排出装置に流体音を確認し調査したところ、所内蒸気の逆流を確認した。凝縮水排出装置後弁を全閉。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/01/30	
3	6号機	原子炉建屋4階(非管理区域)南側消火栓が、機器搬入開口部転落防止柵が障害になり、アクセスできなくなっていることを確認した。当該柵を改造。	2023/01/05	

不適合情報

2023年2月7日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	海水熱交換器建屋A系トレンチ連絡通路(非管理区域)天井部に、地下水の浸入を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2023/01/30	
2	4号機	原子炉建屋付属棟地下2階(非管理区域)原子炉再循環系給気処理装置エリアの非放射性ドレン移送系配管に、ごく小さな孔の発生および床面他に水溜まり(約55cc)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。止水カップリングにより応急処置済み。当該配管を交換。	2023/02/01	
3	5号機	電解鉄イオン注入系海水供給ポンプ出口圧力計元弁の開操作時、全閉にできないことを確認した。当該弁を点検・修理。	2023/01/23	
4	その他	大湊側雑固体廃棄物焼却設備への雑固体搬入時、異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、搬送パレットが昇降機に収納されていなかったことから、パレットの位置ずれと推定。パレットを撤去済み。パレット位置検出スイッチを点検・調整。	2023/02/02	

不適合情報

2023年2月8日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	タービン建屋低電導度廃液系排水槽ポンプ(B)の動作確認時、ポンプが回転しないことを確認した。調査の結果、ポンプ軸受部パッキンの固着と推定。当該パッキンを交換。	2023/02/01	
2	1号機	タービン建屋高電導度廃液系排水槽ポンプ(B)の動作確認時、ポンプが回転しないことを確認した。調査の結果、ポンプ軸受部パッキンの固着と推定。当該パッキンを交換。	2023/02/01	
3	1号機	中央制御室において、周期的な音の発生を確認した。調査の結果、残留熱除去系(B)最小流量バイパス弁開閉表示用継電器が動作・停止を繰り返していることを確認した。当該リレーを交換。	2023/02/04	
4	2号機	タービン建屋1～2号機東側連絡ダクト(管理区域)耐震ジョイント点検時、漏水した水が床面に溜まっていることを確認した。漏水状況を観察し修理を検討。	2023/01/30	
5	3号機	屋外A系ダクト非放射性スチームドレン排水槽ポンプの動作確認時、ポンプが回転しないことを確認した。排水規制を実施。調査の結果、ポンプ軸受部パッキンの固着と推定。当該パッキンを交換。	2023/01/27	
6	4号機	海水熱交換器建屋地下2階(非管理区域)電解鉄イオン注入系区域の排水口接合部に、海水の染み出しおよび床面に水溜まり(約90cc)を確認した。拭き取り実施済み。当該排水口を点検・修理。	2023/02/04	
7	5号機	中央制御室において、防災指令卓の無線機に異常を示すランプの点灯を確認した。代替指令卓を設置し復旧済み。	2023/02/04	
8	その他	大湊側雑固体廃棄物焼却設備の運転準備中、排気ガスクーラー冷却水圧力の異常を示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/02/02	
9	その他	ホイールローダの燃料残量確認時、左後輪タイヤの空気が抜け、走行できなくなっていることを確認した。当該ホイールローダの使用を禁止し、タイヤを点検・修理。	2023/02/06	

不適合情報

2023年2月9日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	その他	荒浜側雑固体廃棄物焼却設備監視用テレビモニタ装置の映像確認時、焼却設備映像が表示されないことを確認した。調査の結果、映像制御多重伝送盤内高速同軸モデムの動作不良と推定。当該モデムを交換。	2023/02/02	
2	その他	水処理設備No. 3純水装置陽イオン交換樹脂塔上部確認窓のフランジ部からろ過水が漏えいし、堰内に溜水(約53リットル)していることを確認した。当該フランジ部を修理。	2023/02/03	

不適合情報

2023年2月10日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	原子炉建屋付属棟原子炉区域送風機(C)のファン側軸受に、異音の発生および振動値の上昇を確認した。送風機(C)を停止し(B)に切替え。当該送風機を点検・修理。	2023/01/28	
2	5号機	大湊側雑固体廃棄物焼却設備操作画面コピー用プリンターに、動作不良を確認した。当該プリンターの使用を禁止し原因を調査。	2023/02/04	
3	7号機	主発電機試験において、コレクタリング筐体扉のハンドル機構部に、破損および動作不良を確認した。当該機構部を点検・修理。	2023/02/06	
4	7号機	主発電機漏えい試験において、漏えいの発生(3箇所)を確認した。当該箇所を点検・修理。	2023/02/07	

核物質防護に関する不適合情報

2023年1月10日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 3件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作を繰り返すことを確認した。侵入検知機能は維持。調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2022/12/08	
2	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2022/12/15	
3	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作を繰り返すことを確認した。侵入検知機能は維持。調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該侵入検知器を交換し、正常な状態に復旧した。	2022/12/21	

核物質防護に関する不適合情報

2023年1月17日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 5件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	監視カメラの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該カメラを交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2021/12/26	
2	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2022/12/21	
3		2022/12/22	
4		2022/12/23	
5		2022/12/24	
5		2022/12/24	

核物質防護に関する不適合情報

2023年1月24日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 5件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	核物質防護上の扉が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中は当該扉を封鎖した。	2022/11/18	
2	監視カメラの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、作業時の接触により電源が落ちていたことから、電源を入れ直して正常な状態に復旧した。また、当該作業を実施した企業への注意喚起や、関係者への事例共有を行った。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2022/11/23	
3		2022/12/23	
4	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2022/12/27	
5		2022/12/29	

核物質防護に関する不適合情報

2023年1月31日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 5件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	監視モニターの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2022/08/16	
2	核物質防護上の扉における認証装置が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中は当該扉を封鎖した。	2022/09/01	
3	警告用の拡声機が、正常に動作しないことを確認した。警告機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2022/12/10	
4	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2022/12/10	
5		2023/01/07	

核物質防護に関する不適合情報

2023年2月7日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 5件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	核物質防護に関わる設備点検において、実際には性能に係る基準を満足していたにも関わらず、基準を満たしていないと判断しかける事案があった。 調査の結果、要領書における判定基準の記載に不十分な点があり誤解を招いていたことから、当該要領書の記載を明確化した。	2022/12/15	
2	核物質防護上の扉が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中は当該扉を封鎖した。	2022/12/19	
3	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2023/01/18	
4		2023/01/19	
5	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2023/01/25	

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(2023年2月)

2023年2月14日

① 発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況														補足説明
			3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2			
1号機 110万kW (1985.9.18運開)	停止中 第16回定期検査中 定検停止期間:2011.8.6~	第15回 2007.5.4 ~ 2010.8.4 停止期間 2007.5.4 ~ 2010.6.6 (1130日) (原子炉起動2010.5.31)	第16回定検による停止														<燃料の管理> ○ 燃料は、現在、1~7号機の使用済燃料プールで保管し、安定冷却を継続中。 ○ プール水温は、管理上の上限値(65℃)を超えないように管理しており、仮に冷却が停止したとしても、4日以上は管理上の上限値に達しないものと評価しています。
2号機 110万kW (1990.9.28運開)	停止中 第12回定期検査中 定検停止期間:2007.2.19~	第11回 2005.9.3 ~ 2006.5.9 停止期間 2005.9.3 ~ 2005.12.25 (114日) (原子炉起動2005.12.22)	第12回定検による停止														
3号機 110万kW (1993.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2007.9.19~	第9回 2006.5.12 ~ 2006.9.15 停止期間 2006.5.12 ~ 2006.7.27 (77日) (原子炉起動2006.7.24)	第10回定検による停止														
4号機 110万kW (1994.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2008.2.11~	第9回 2006.4.9 ~ 2007.1.11 停止期間 2006.4.9 ~ 2006.12.14 (250日) (原子炉起動2006.12.11)	第10回定検による停止														
5号機 110万kW (1990.4.10運開)	停止中 第13回定期検査中 定検停止期間:2012.1.25~	第12回 2006.11.24 ~ 2011.2.18 停止期間 2006.11.24 ~ 2010.11.25 (1463日) (原子炉起動2010.11.18)	第13回定検による停止														
6号機 135.6万kW (1996.11.7運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2012.3.26~	第9回 2010.10.31 ~ 2011.3.9 停止期間 2010.10.31 ~ 2011.1.26 (88日) (原子炉起動2011.1.23)	第10回定検による停止														
7号機 135.6万kW (1997.7.2運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2011.8.23~	第9回 2010.4.18 ~ 2010.7.23 停止期間 2010.4.18 ~ 2010.6.28 (72日) (原子炉起動2010.6.26)	第10回定検による停止														

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

② 発電所設備利用率(%) (1月末現在)

1月	0.0%
2022年度累計	0.0%
運転開始後累計	40.4%

③ 発電所発電電力量(万kWh) (1月末現在)

1月	0
2022年度累計	0
運転開始後累計	87,487,412

④ ドラム缶発生量(本) (1月末現在)

当月発生本数	58
貯蔵庫累積貯蔵本数	30,226
貯蔵庫保管容量	45,000

⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体) (2022年度第3四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	13,734
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

⑥ 従業員登録データ(人) (2月1日現在)

		東京電力	協力企業	比率※1
県内	柏崎市	795	2,177	56%
	刈羽村	68	207	5%
	その他	144	917	20%
	小計	1,007	3,301	81%
県外		120	920	19%
合計		1,127	4,221※2	—
		5,348		100%
協力企業社数(社)		665		

※1 端数処理のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

※2 参考：2月1日の協力企業構内入構者数3,597人

⑦ 来客情報(人) (1月末現在)

	1月	年度累計
地元	357	8,918
県内	178	4,980
県外	159	3,747
国外	1	75
合計	695	17,720

⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
2月22日	定例所長会見(予定)
3月9日	定例記者説明会(予定)
3月18日、19日	映画鑑賞会(柏崎市産業文化会館 1階文化ホール)

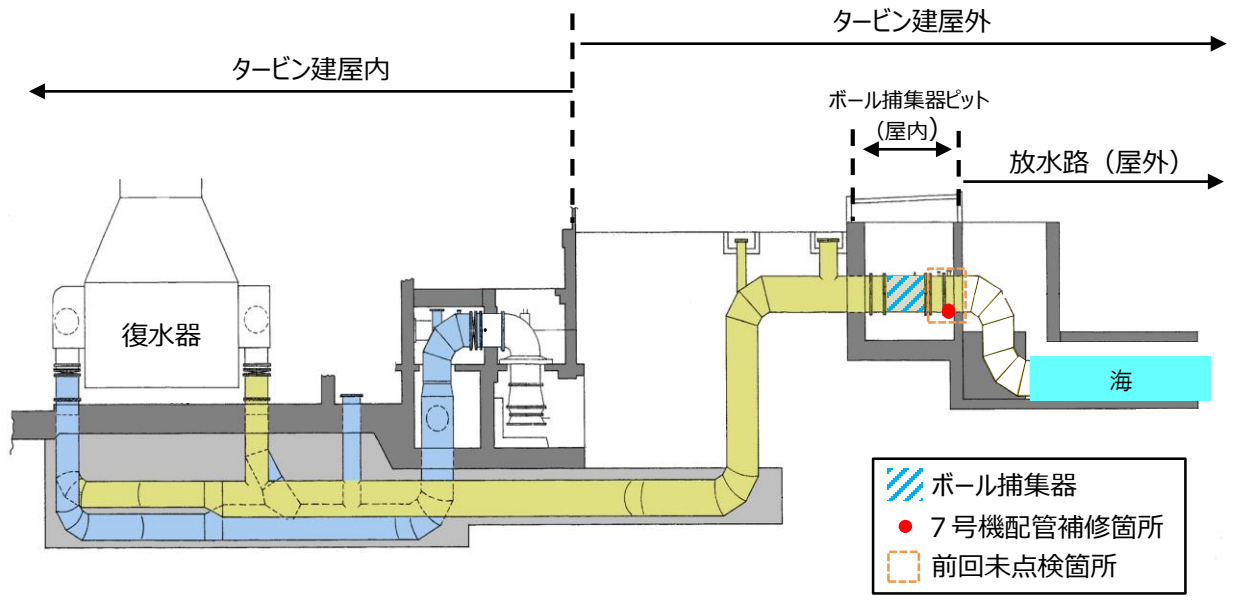
インターネットホームページアドレス
https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/kk-np/index-j.html

東京電力ホールディングス株式会社
 柏崎刈羽原子力発電所
 広報部
 0257-45-3131(代)

7号機循環水系配管の再点検について

- 7号機循環水系配管の内面点検は、今週末以降、準備が整い次第、実施予定
- 内面点検方法は、水平部は直接目視、垂直部はドローンによる間接目視により実施
- なお、点検の際、内面塗膜損傷防止の観点から、以下の点に留意して対応
 - 作業時に持ち込む工具は、落下防止紐を装着
 - 足場材を使用する場合、配管内搬入前に損傷防止キャップ等を装着
 - ドローンは、本体周囲に配管素材より柔らかい緩衝材を装着
- また、6号機ボール捕集器出口配管についても、今年度内を目途に内面点検を実施予定

<概要図>



点検に使用するドローン

